

平成二十九年二月二十二日提出  
質問第八七号

安全保障と科学研究に関する質問主意書

提出者 岡本充功

## 安全保障と科学研究に関する質問主意書

防衛省は、装備品への適用面から着目される、大学、独立行政法人の研究機関や企業等における独創的な研究を発掘し、将来有望な研究を育成するために、競争的資金制度である安全保障技術研究推進制度を実施している。当該制度は二〇一五年度から始まり、事業費は初年度が三億円、二〇一六年度は六億円の予算措置がされ、比較的小規模なテーマに、一件あたり年間最大約三千万円が支給されていた。ところが二〇一七年度予算案では、前年度比約十八倍にあたる百十億円、一件あたり五年で数億円から数十億円の大規模プロジェクトが新設されるものと承知している。

これらを踏まえ、以下質問する。

- 1 事実関係に誤りはないか。
- 2 本年度の予算で、前年度比約十八倍、ないし、二年で約三十七倍に増額された事業はあったか。あれば、年度、所管省庁や事業名等を具体的に示されたい。
- 3 過去の予算で、前年度比約十八倍、ないし、二年で約三十七倍に増額された事業はあったか。あれば、年度、所管省庁や事業名等を具体的に示されたい。

右質問する。